木城町 議会だより KIKAI

令和8年9月議会
No.154
発行所：宮崎県木城町議会
発行日：令和8年11月16日
印　刷：株式会社 宮崎新生社印刷

もくじ

◆ オーガニック赤ちゃん食堂 … 2〜3
◆ 臨時会・定例会報告 …… 4〜7
◆ 一般質問（4名登壇）…… 8〜11
◆ 議会広報編集特別委員会視察研修報告 … 12
◆ 議会活動報告 …… 13
◆ まちの話題 …… 14



有機食材を使ったご飯を食べたよ！

オーガニック赤ちゃん食堂スタート！



企画・提案者の税田 景子さんです!



●開催のきっかけは?

約1年前から、宮崎市内のある助産院で開催している赤ちゃん食堂の調理のお手伝いをしていて、木城でもいつかお母さんたちがほっと一息つけて温かいごはんを食べられる時間や場所をつくりたいという思いがやっと実現しました。

苦労した食材確保も、有機推進室からの提案で、有機食材を使った事業ならお手伝いできます、とのアドバイスを頂き食材の確保ができました。

ちなみに、ほとんどの食材が木城産の有機食材です。



●今後の目標や思いはありますか?

9月で3回目を開催する事ができました。これから回数を重ねていって、地域に根付くイベントになっていくと いいなって思います。

また、木城学園の子供たちも、赤ちゃんのお世話や木城の食材のいいところを知ってほしいと思います。

ぜひ、機会があったら遊びに来てほしいです。

ほとんどの食材は木城産です!!





お母さんたちのランチの様子！

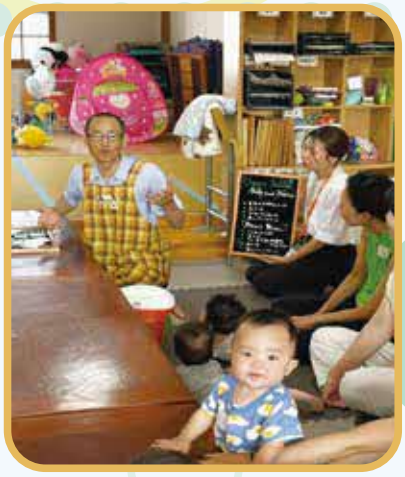


☆食事の様子☆

　食事の前に、有機推進室の職員が各食材の特徴や生産者の紹介をされていました。

　味付けは、味噌と塩だけなんです。







　開催案内は、木城町のホームページでおこなっています。

　木城在住の方が先行で申し込みできます。定員数に空きがあるときは随時インスタグラムを更新していきますので、ぜひチェックをしてくださいね！

　また、ボランティアスタッフ（赤ちゃんの抱っこや見守りなど）を募集しています。









現職の助産師さんと、
育児の悩み相談も
充実しています。
お母さんたちには、
とっても好評です。

◀木城町HP
オーガニック赤ちゃん食堂

第５回　木城町議会　臨時会（7/28）議決内容

［一般会計補正予算］
賠償金　119,000円

国家賠償法第１条第１項に基づく損害賠償を求められた裁判の判決確定に伴う、原告に対する賠償金及び遅延損害金になります。

第６回 木城町議会 臨時会（8/12）主な議決内容

（国スポ）スポーツクライミング施設整備

令和９年度に開催される国スポに向けて、使うお金です。（全額、県からの補助金）



2億6千508万9千円

川原自然公園整備工事請負契約

入札落札者
増田・桑原特定建設工事共同企業体



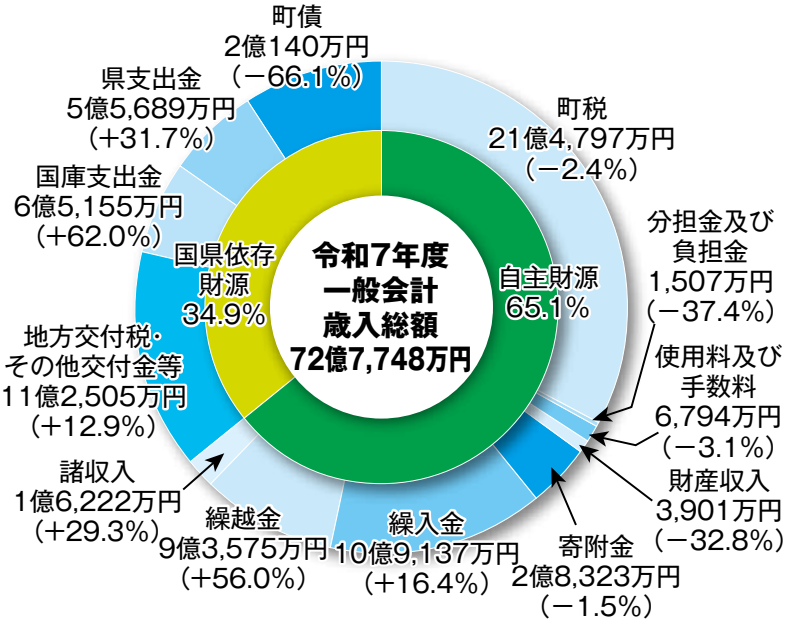
落札額：
15億2千350万円（税込み）

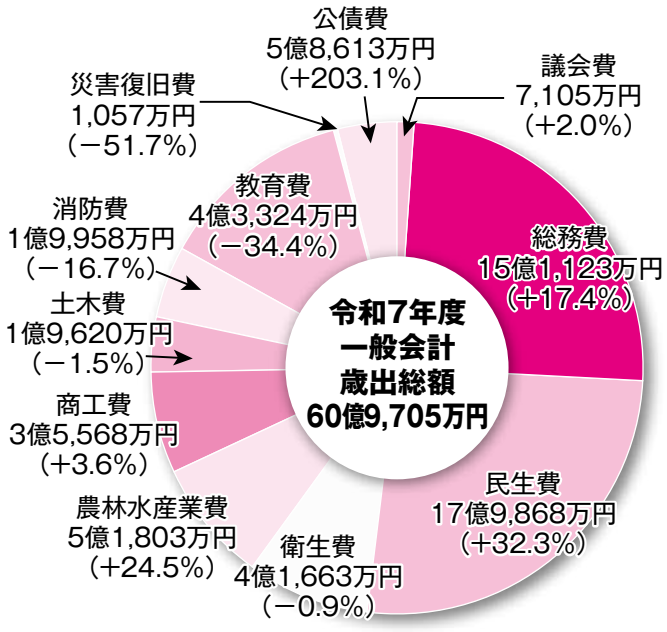
第７回　木城町議会　定例会

令和7年度　一般会計決算

歳入 72億7,748万円（前年度比 5億7,663万円増）
歳出 60億9,705万円（前年度比 8億8,595万円増）

※万円未満は切り捨て





※（　）内の数字は前年度比。

※端数処理のため、総額は一致しません。

令和７年度一般会計歳入歳出決算認定（万円未満は切り捨て）

令和７年度一般会計の歳入決算総額は72億7,748万円、歳出決算総額は60億9,705万円でした。

一般会計における歳入の財源構成は、自主財源65.1%、国県依存財源は34.9%で、町債（町の借金）の現在高は30億6,359万円。町民一人当たりに換算すると約66万円です。各会計の決算書のほか、監査委員による審査意見書や主要事業成果表などの資料を参考に、審議いたしました。

【歳入】

自主財源の主な財源について記載しています。

《町税》

■町民税　【１億6,686万円】
- 個人　１億5,004万円
- 法人　1,681万円

■固定資産税　【19億3,934万円】

■軽自動車税　【2,449万円】

■町たばこ税　【1,727万円】

《寄附金》

■一般寄附〔ふるさと納税〕　【２億8,088万円】

〃　〔企業版ふるさと納税〕　【225万円】

※自主財源は、町税が４億4,014万円増えています。また、繰入金、繰越金の増額により、対前年比で10.2%の収入増となりました。

【歳出】

主要な事業について記載しています。

総務財政課

■歴史と文化をつなぐ高城のにわ交流拠点整備事業　【4,022万円】

地域に親しまれてきた歴史ある「旧江藤医院」（町所有）の建築物・外構を一体的に活用し、まちづくりに活かすための整備に係る建物設計、外構設計、測量及び建物解体工事を行った。

■物価高騰対策支援事業給付金　【6,939万円】

食料品等の物価高騰による負担軽減及び消費下支え支援で、全町民に対し一人当たり１万５千円の現金給付を行った。

■東児湯消防組合負担金　【14,582万円】

常備消防運営費として、本町を含む児湯５町で、各町の人口に応じて負担している。火災・交通救助・救急出動、自然災害や、南海トラフ地震、日向灘地震対策など町民の安心・安全を担保する機関として必要である。

地域政策課

■定住促進奨励事業　【2,063万円】

空き家流通のための補助事業を創設し、より積極的に空き家所有者へのアプローチを行うことで、移住希望者へスムーズに住まいを提供できる仕組みを構築することができた。

■中之又地区拠点施設整備事業
中之又笑楽校改修設計委託業務　【465万円】

中之又地区での中長期滞在施設及び特産品開発機能を有する地域の拠点施設として、旧中之又小学校の一部を改修し、地域の体験メニューと組み合わせ、交流人口・関係人口の拡大を図る。

■商工会プレミアム商品券発行助成事業　【5,735万円】

町内在住者（プレミアム率30%）、町外在住者（プレミアム率20%）にプレミアム商品券を販売することで、町内個人消費の拡大、町外への消費の流出防止、さらには町外からの購買客等の確保及び商工業の活性化と振興を図ることができた。

福祉保健課

■多世代交流・子育て支援施設（子ども交流センター tocotoco）新築工事（建築主体外）　【46,339万円】

老朽化した椎木児童館から児童館・児童クラブ機能を移転するため、みどりの杜木城学園の隣接地に、多世代交流・子育て支援施設（子ども交流センター tocotoco）を新築した。今後は多世代が利用できる施設としての利活用も推進する。

環境整備課

■町営住宅修繕事業　【1,289万円】

経年劣化もしくは不可抗力により生じた各公営住宅の修繕箇所を入居者からの相談に応じて早期修繕を図り、安全で快適な生活環境の確保に努めた。

産業振興課

■農村地域防災減災事業
農業用ため池地震豪雨耐性評価業務委託
【1,848万円】

町内に５つある防災重点農業用ため池のうち、調査対象となっている２つのため池の地震豪雨耐性評価を行った。評価の結果、豪雨対策が必要となったため補助事業を活用し防災工事を計画していく。

■農畜産業物価高騰対策支援事業
【1,186万円】

資材・燃油等の高騰による負担増を踏まえ、木城町農畜産業の経営継続と産地の維持を目的に、予算の範囲内で支援を行った。

教育課

■義務教育学校給食費補助事業
【2,859万円】

学校給食費の全部を助成することで、家庭の経済的負担が軽減され、すべての児童・生徒が栄養バランスの取れた食事をとることができた。

■みどりの杜木城学園情報機器購入
【2,991万円】

第２期ＧＩＧＡスクール構想に基づき、令和２年度に導入した学習用タブレットパソコンを児童・生徒数分の更新を行った。



９月定例会 補正予算可決

＊旧中央保育所の解体工事費
5,377万円

＊役場庁舎エレベーター棟他雨漏り補修工事費
181万円

エレベーター棟と別館の雨漏り補修工事費です。

＊高齢者補聴器購入補助金
50万円

5万円×10台分の増額です。

＊シニアカー購入等補助金
30万円

15万円×2台分の増額です。

＊在宅介護用品（おむつ）給付
50万円

＊ふるさと住民ポータル広告掲載料
550万円

関係・交流人口の拡大を通じた新たな町の活性化のために「全国型関係人口プラットフォーム」へ木城町を掲載します。

＊川原自然公園草刈り委託料
307万円

公園休園中により、管理委託ができていないため、草刈り委託2回分の費用です。

＊石河内活性化センター LED化工事増額
575万円

物価高騰による増額です。

＊中八重緑地公園遊具（健康器具・レンジャーロープ）修繕工事
265万円

遊具のさび・破れ等の修繕を行います。

＊郷の駅「石河内」（鹿遊茶屋・トイレ棟・加工所）LED化工事増額
188万円

物価高騰による増額です。

＊オーガニック市民農園整備事業

1,106万円

有機農業に関心があり、栽培にチャレンジしたい人を取り込む事業です。中川原農村広場に19区画(約40㎡/区画)を整備し、R9年度4月開園予定です。

＊陣之内台地2号線改良工事

140万円

延長14m、幅員3.4～6.0mのアスファルト舗装を行います。

＊高城合戦歴史イベントに係る舞台製作業務委託

576万円

令和8年12月13日予定で、歴史専門家による歴史講演会・大河ドラマ出演者トークイベントなどを行います。

＊木城っ子冒険プロジェクト事業費増額

149万円

五ヶ瀬スキー場閉園に伴い、スキー体験から、姉妹都市の毛呂山町派遣に変更するための増額です。

＊高鍋神楽保存会　国立能楽堂講演の為の補助金

230万円

10月27日講演予定の旅費・負担金・中之又神楽の神楽面新調・修理費等が含まれています。

令和８年　第７回木城町議会定例会

◆全員賛成で認定・可決・同意した議案

◇令和７年度木城町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
◇令和７年度木城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
◇令和７年度木城町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
◇令和７年度木城町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
◇令和７年度木城町簡易水道事業会計決算認定について	認定
◇令和７年度木城町下水道事業会計決算認定について	認定
◇令和７年度木城町簡易水道事業会計未処理欠損金の処理について	可決
◇令和７年度木城町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
◇木城町立義務教育学校の施設使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決
◇令和８年度木城町一般会計補正予算（第６号）	可決
◇令和８年度木城町国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）	可決
◇令和８年度木城町介護保険特別会計補正予算（第２号）	可決
◇令和８年度木城町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	可決
◇教育委員会教育長の任命について（恵利修二教育長　再任）	同意
◇木城町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決

甲斐（かい）　政治（まさはる）　議員

※一般質問のYouTube配信はこちらから



オープン30年のえほんの郷について

答　新体制の運営にも指導助言していきたい

えほんの郷について

問　えほんの郷の村長、事務局の体制が変わったが運営方針に変化はあったのか。

答　地域政策課長

基本的な考え方に基づいた活動を進め集客に向けた情報発信に取組む。組織の法人化も検討する。

問　一般社団法人ふるさと振興協会に加入することはないのか。

答　町長

これからも特色を活かして連携してきた取組み活動に期待したい。

問　30年も経過し老朽化も甚だしい、LED化を含めた施設の年次的な改修はできないのか。

答　町長

老朽化は認識している。安全確保を優先に対応している。今後は中期財政計画や公共施設等総合管理計画書に基づき実施する。

答　地域政策課長

国の地域未来交付金の事業において町内文化施設、観光関連施設の利用方針について検討を進めている。

問　販売事業が落ち込んでいるが今般整備中の高城の庭と川原自然公園でえほんの郷のブースを設け販売を強化したらどうか。

答　町長

提案を受け２つの拠点でのブースの設置を検討したい。



えほん館



水のステージ

第81回国民スポーツ大会について

問　国民スポーツ大会について、どのような効果を想定しているのか。

答　教育長

本町ではスポーツクライミングとエアロビックが開催されるがふるさと振興協会や商工会と連携し選手、来場者を迎えたい。PR活動等を通して経済効果を高めたい。

問　南九州大学と連携した国スポ弁当の進捗状況はどうか。

答　教育長

1回目の試食が終わり、メニューの決定に向け2月に試食会をする。



町体育館





一般質問

中竹（なかたけ）　義一（よしかず）　議員

※一般質問のYouTube配信はこちらから



次期町長選挙への考えは。

答　出馬する。

農業対策について

問　町の作付面積状況と8年度の早期米の一等米比率は。

答　産業振興課長

主食用米作付面積は、7年度より19.6ヘクタール増で165.3ヘクタール。一等米25.4%、二等米35.7%、三等米35%、規格外が3.9%。

問　ロシア、ウクライナ中東情勢の悪化、ホルムズ海峡の封鎖、肥料、燃料、資材の値上がり、機械の修理代、猛暑等に対して、農家の支援対策は。

答　町長

情勢を見て、国、県と連携し、農家を守る支援対策を考えていきたい。

問　農業生産額は増加傾向にあるが、担い手確保の現状は。

答　産業振興課長

資材の高騰、天候不順により、農業経営的に安定の状況ではない。10年間で新規就農者10名、親元就農者12名。中山間は深刻な状況にある。

問　市民農園開設の場所、広さ、区画数は。

答　産業振興課長

中川原農村広場で、広さ約2,000平米。1区画約40平米、19区画を計画している。



中川原農村広場

熊本地震の状況を受けて

問　木造住宅の耐震診断、改修住宅は。

答　建設水道課長

診断114棟、内倒壊可能性が高い診断92棟、改修や取壊し20棟であり、耐震改修の促進を実施している。

問　町営住宅はどうなのか。

答　建設水道課長

取壊し予定と56年以前の木造町営住宅は既に実施している。

問　避難所において、備品等、命を守る対策が取られているが、新たな対策は。

答　総務財政課長

トイレに関するもの、プライベートルーム等の資機材、簡易ベット、蓄電池、強力送風機、冷風機等。

問　町道、県道、橋梁の点検、調査現状は。

答　建設水道課長

調査結果、異状は認められなかった。

問　町長選挙への考えは。

答　町長

地域再生、農林業の振興、人口減少、川原自然公園整備、国スポ開催等令和9年度継続事業もあり、災害対策、子育て対策基金も創設してきた。住民の生活向上や地域の課題解決を進める、まちづくりを任せていただきたく、出馬いたします。



後藤（ごとう）　和実（かずみ） 議員

※一般質問のYouTube配信はこちらから



町外中学校への転校及び支援について

問　学園は小中一貫校で、生徒が情緒不安定な時期もあり、馴染めない生徒もいるかと思いますが、そうした生徒を支援する学級はあるのか。

答　教育長

その時期や成長過程においてはその子に応じてもそういう場合がある。一人一人の状況や教育的ニーズを把握し、学校全体で支えている。

問　町内に無いスポーツクラブに入り、学園にない為、７年生から町外に転校する場合保護者生徒の住所変更が何故必要なのか。

答　教育長

転校する場合は住所変更が必要になる。特に公立学校は法律で定められている。

問　義務教育の私立、公立学校も保護者生徒も変更しなければいけないのか。

答　教育長

私立、県立中学校へ通学する場合は住所変更の必要はない。

問　私立中学校は親の多額の負担が発生する、負担軽減はできないのか。

答　教育長

必要な教育環境を整備し、全児童、生徒が安心して学ぶことができる環境づくりに努めている。町独自の負担軽減策は考えていない。

部活動における外部指導者について

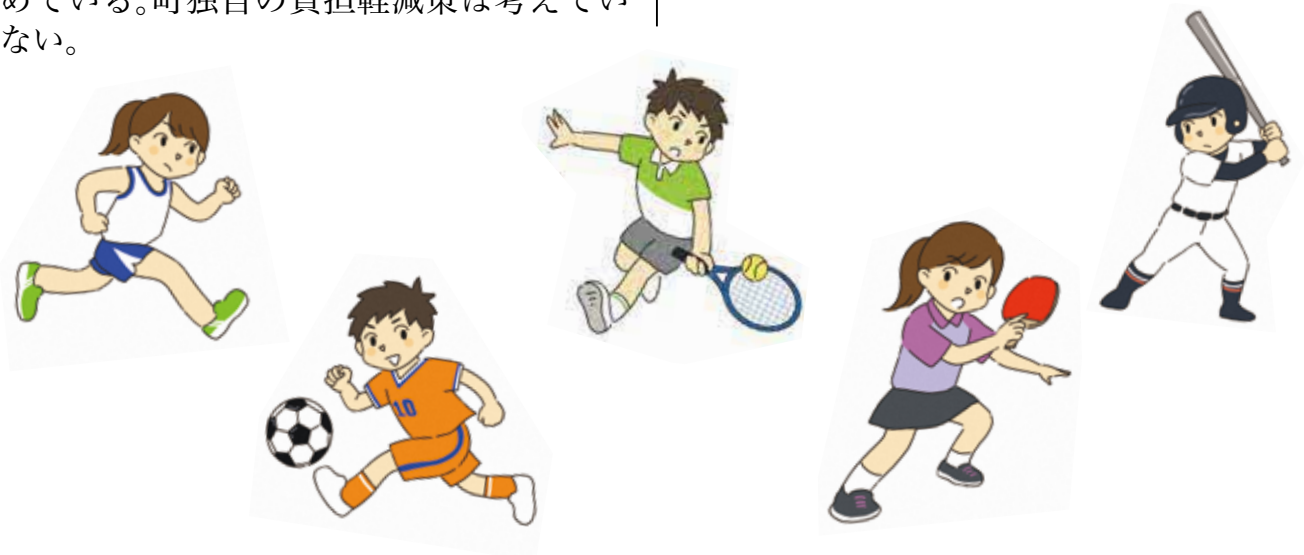
問　学校の部活動に係る先生の負担軽減で地域指導に変わりつつある現状と何種目の外部指導者が関わっているのか。

答　教育長

令和７年度は４部活、令和８年度は全ての部活に指導員を配置する事ができた。また、今までなかった文化部、地域クラブ「kijo.stars」という名前で立ち上げた。現在吹奏楽を中心に14名の生徒が活動している。今後は吹奏楽に加え、ダンス、神楽などの伝統文化の充実を図っていきたいと考えている。



kijo.stars



久保（くぼ）　富士子（ふじこ） 議員

※一般質問のYouTube配信はこちらから



旧キヤノン跡地の適正な土地利用計画は。

答 法令に基づいて粛々と対応している。

問　長期間放置されている旧キヤノン跡地の利用計画について、これまでに業者から説明や報告は受けているのか。

答　地域政策課長

不定期ではあるが、随時連絡を取り合って確認している。

問　届け出に記載された土地利用の目的は。

答　町長

届け出には、具体的な目的は書かれていなかったが、一部建物を除いて既存建物を解体後、当面は現状のまま管理し、将来的には資源リサイクル工場の設置を計画。

問　跡地下流には水源地があり、町民から不安の声が聞かれる。飲料水の安全性と良好な生活環境を守るためにも、事前協議制の導入や環境保全協定の締結等、必要な確認の仕組みを整えておくことが大切であり、具体的な事業内容が示されてないからこそ必要ではないか。

答　町長

事業計画が具体化していないので、環境保全協定等を締結する考えはない。

問　環境に影響を及ぼす様々な事業者に対応できるよう、既存の環境条例に必要な規定を織り込む考えは。

答　町長

考えはない。

問　今後、土地の所有者との情報の交換や情報の把握は進めていくのか。

答　町長

適宜、土地所有者からの聞き取りを行って情報収集を続けていきたい。

問　町民が安心できる町としてどのような対応を取っていくのか。

答　町長

どんな事業者に対しても理解を得るようにすることを意見に付して進めていきたい。

認知症の方のひとり歩き（徘徊）の見守り体制について

問　認知症の方々の中で43名がひとり歩きのリスクがあると聞くが、どの様な支援が行われているのか。

答　福祉共生課長

認知症サポート養成講座を開催し、受講者には見守り協力隊の登録をお願いしている。

問　今回ひとり歩きの事例が発生し、警察官からGPS機器の使用を促されたが、GPS端末・見守り機器の利用が介護保険1割負担で利用できることを行政側から当事者の家族やケアマネジャーに周知されておらず、積極的な周知と支援が行われていたとは言い難いが。

答　健康保険課長

連絡調整会議において勉強会を行い、ケアマネジャーからひとり歩きの恐れのある介護認定者の家族に情報の周知を図っていく。

問　購入費や月額利用料・通信費を支援する制度を導入する自治体が増えているが考えは。

答　町長

介護保険制度があるので、町独自の助成は考えていない。

損害賠償金に係る求償権について

問　奈良県香芝市でも本町と同じ様に議会で違法な懲罰処分が下され、損害賠償金支払いが発生し、市長は、出席停止処分に賛成した議員らに対し、賠償金を連帯して支払うよう求償権を行使することを決定したが、町長の考えは。

答　町長

重大な過失ではないので、国家賠償法に基づいて求償権を請求することはできない。

議会広報編集特別委員会　視察研修報告

■日　　時：令和８年７月８日～９日
■研 修 先：佐賀県伊万里市
■参 加 者：矢野哲也委員長、中武良雄副委員長、桑原勝広委員
■研修目的：議会広報誌の編集、発行の取組みについて

今回、行政視察をおこなった伊万里市は、人口約５万人の中核市で佐賀県の西北部にあり、地場産業の伊万里焼や農業を中心とした基幹産業があります。
『やきものとフルーツの里　伊万里』のキャッチフレーズが印象的でした。

広報広聴委員会の取り組みですが、本委員会と同様で、まずは住民の方々に手に取ってもらうことが重要だという事でした。

校正については、７名の委員が関わっており各常任委員会から選出されている委員がそれぞれの委員会の紙面を担当するという事でした。

一般質問の掲載は１ページ２名の割り当てで代表質問のページで大まかな質問内容の掲載がされており、市議会と本町との違いを感じました。また、ＱＲコードも積極的に取入れられて参考になりました。

さらに、紙面のコストアピールで裏表紙に、『この議会だよりは、１部あたり約20円で作成しています。』という文言が書かれていて参考になりました。またフォントについても最近の議会だよりでよく見られる、ユニバーサルデザインフォントを使用されていて、読みやすいと思います。

７名の委員が、それぞれの役割を果たし、議会だよりを毎回良くしていこうという気概を感じました。私たちの今後の議会だより校正に役立てていきます。



議会活動報告

6月

1日　第40回木城町福祉スポーツ大会　（全議員）
　　議会運営委員会　（議会運営委員）
　　議会全員協議会　（全議員）
5日～11日　第３回木城町議会定例会　（全議員）
14日　第71回木城町消防フェスタ　（全議員）
29日　宮崎県東児湯消防組合議会臨時会
　　（議長、総務委員長）
30日　畜魂祭　（議長）
　　議会運営委員会　（議会運営委員）
　　一ツ瀬川営農飲雑用水広域水道企業団議会
　　臨時会　（議長）

7月

1日　第４回木城町議会臨時会　（全議員）
　　議会全員協議会　（全議員）
　　議会広報編集特別委員会　（広報編集委員）
　　第76回「社会を明るくする運動」木城町推進
　　委員会　（総務委員長）
2日　国会議員他表敬訪問　（議長）
7日　被爆81周年・原水禁九州横断平和行進　（議長）
8日～9日　議会広報編集特別委員会所管事務調査
　　（広報編集委員）
10日　児湯郡（市）町村議会議長会議員研修会
　　（全議員）



地方議員の役割や、AI・DXについての研修を受けました

13日　議会広報編集特別委員会　（広報編集委員）
14日　第234回宮崎政経懇話会　児湯・西都地区例会
　　（議長）
22日　議会広報編集特別委員会　（広報編集委員）
　　宮崎県町村議会議長会議会運営委員会
　　正副委員長研修会　（議会運営正副委員長）
24日　高鍋・木城衛生組合監査　（議選監査員）
27日　議会運営委員会　（議会運営委員）
　　令和８年度高速自動車国道建設促進宮崎県
　　期成同盟会総会他　（議長）
28日　第５回木城町議会臨時会　（全議員）
30日　航空自衛隊新田原基地周辺協議会　（議長）
31日　第42回木城町肉牛枝肉共励会表彰式・懇談会
　　（議長・産文委員長）

8月

3日　議会全員協議会　（全議員）
　　議会広報編集特別委員会　（広報編集委員）
　　令和８年度県道東郷西都線整備促進期成
　　同盟会総会　（議長、産文委員長）
4日　児湯郡（市）町村議会議長会定例会　（議長）
6日　宮崎県町村議会議長会正副議長研修会
　　（議長、副議長）
　　宮崎県町村議会議長会地方行政問題協議会
　　（議長、副議長）
10日　議会運営委員会　（議会運営委員）
12日　第６回木城町議会臨時会　（全議員）
15日　令和８年度木城町戦没者供養祭　（全議員）
21日　西都児湯森林・林業・林産業活性化議員連盟
　　連絡会議役員会、総会　（議長、産文委員長）
　　令和８年度宮崎県森林・林業活性化議員連盟
　　連絡会議総会、研修会　（議長、産文委員長）
22日　第41回宮崎県消防操法大会　（議長）
24日　西都児湯環境整備事務組合議会臨時会
　　（議長、総務委員長）
28日　児湯郡（市）町村議会議長会県知事、県議会
　　議長要望活動　（議長）
　　宮崎政経懇話会六会場合同特別講演会
　　（副議長）
31日　議会運営委員会　（議会運営委員）
　　議会全員協議会　（全議員）
　　議会議員勉強会　（全議員）



地方議会の諸問題について勉強しました

まちの話題

～老舗探訪～

店　名

スクール＆ケア うちだ

代　　表：内田　真紀
営業時間：平日８時～ 18 時（休み：日曜日・祝日）
所 在 地：宮崎県児湯郡木城町大字高城 1213
連 絡 先：TEL & FAX：0983-32-2012
Ｍａｉｌ：ri-mama-220@yahoo.ne.jp



宮崎県地域経済振興100年企業顕彰

ひとこと

100 年続く店を父から受け継ぎました。長い間、地域の皆さまに支えていただいたことへの感謝を忘れず、学校制服や介護用品、生活雑貨など、皆さまの暮らしに寄り添う商品をお届けしていきたいと思います。
これからも地域に必要とされる店を目指して頑張っていきます。



昭和初期頃のうちだ



現在のうちだ

議会傍聴をしてみませんか！



次の議会定例会は12月です。

定例会の日程、傍聴などについてのお問い合わせは、議会事務局までお尋ねください。

TEL 0983-32-2213（直通）

編集委員

委員長　矢野　哲也
副委員長　中武　良雄
委員　桑原　勝広
委員　甲斐　政治

木城町ホームページに議会情報を掲載しています。

本会議情報や、議会のしくみ、会議録などをご覧いただけます。
令和６年 12 月議会（定例会）から本会議の３日間のみ（初日、一般質問、最終日）録画配信をしています。

〈URL〉https://www.town.kijo.lg.jp

木城町 HP　　木城町議会 HP

議会傍聴メーター

2025年４月以降の議会傍聴に来られた人数です。

085